

受験番号 \_\_\_\_\_

2025 年度 一橋大学大学院 言語社会研究科 博士前期課程（修士課程）  
入学試験問題

## 第 2 部門

（日本語教育学位取得プログラム）

# 論 文 問 題

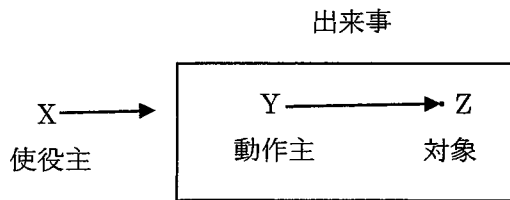
- ・試験開始の合図があるまでこの冊子を開いてはいけない。以下の注意事項をよく読むこと。
- ・すべて日本語で解答すること。
- ・一般・外国人留学生・日本語教育経験者ともに、A 問題、B 問題、C 問題の三つの問題から、二つの問題を選んで解答しなさい。なお、A 問題、B 問題、C 問題につき、それぞれ別の用紙を用いて解答すること。すべての問題に解答した場合は、0 点とする。
- ・解答用紙には、以下のように選択した問題番号を解答の最初に記入すること。  
例：A 問題一問 1    B 問題—①、③⑥⑨    C 問題一問 2  
※上記は例示であり、一般・外国人留学生・日本語教育経験者ともに、選択するのは 2 題である。
- ・解答に際して用紙 1 枚では不足の場合、試験監督員に申し出て追加配布を受けること。
- ・本冊子は持ち帰ってはいけない。上部の受験番号欄に必ず受験番号を記入すること。

## 第2部門（日本語教育学位取得プログラム）

### 論文A問題（日本語教育）

以下の2題（問1、問2）のうちから1題を選んで答えなさい。  
解答の最初に選択した番号（問1または問2）を明記すること。  
2題とも解答した場合は、0点とする。

問1. 日本語の使役表現を次の図1で表される意味関係を表現するものであると規定した際、使役表現を適切に産出させるための留意点を以下の設問に答えつつ考えなさい。解答に際しては、「設問1」～「設問4」を文頭に記してからそれぞれの解答を記すこと。



※Z（対象）は埋め込み文（図1の「出来事」を表す文）が他動詞のときのみ存在する

図1

- (1) ○私は娘にピアノを弾かせた。
- (2) ○私はピアノを弾いた。
- (3) ?私は田中先生にピアノを弾かせた。
- (4) ?熱心に頼んだら、社長が私をパリに出張させた。

設問1 (1)と(2)を比較しつつ、使役文と他動詞文の違いを述べなさい。

設問2 (1)と(3)を比較しつつ、図1のXが話し手の場合に「使役表現」に含めて考えるべき形式を挙げなさい。

設問3 (4)を参考にしつつ、図1のYが話し手の場合に「使役表現」に含めて考えるべき形式を挙げなさい。

設問4 以上の諸点を踏まえて、「使役表現」の適切な産出を促すために留意すべき点について論じなさい。

問2. 以下は、日本語を第二言語として学んでいる学生と教師の教室場面の会話である。

---

教師 : Aさんは、本を読むのが好きですか。

学生A : はい、私は本を読むのが好きです。

教師 : はい、いいですね。Bさんはどうですか。本を読むのが好きですか。

学生B : いいえ、私は映画を見るのが好きです。

教師 : いいえ、私は映画を見るのが好きです。はい、じゃあCさん。

学生C : 私はスポーツが好きです。本はちょっと....。

教師 : 「本はちょっと...」、本は好きじゃありませんね。...私は本を読むのが好きじゃありません。スポーツをするのが好きです。

---

上記の教室場面会話における問題点を指摘し、その問題を改善するにはどのような視点が必要か、下記のキーワードを使って論じなさい。

【キーワード】 インターアクション、フィードバック、注意 (Attention)

## 第2部門（日本語教育学位取得プログラム）

### 論文B問題（日本語学）

【必須問題】①の用語一つ、および【選択問題】②～⑩の用語から三つ、計四つを選び、具体例をあげて説明しなさい。

できるだけ日本語の例をあげること。解答の最初に選択した番号を明記すること。

五つ以上解答した場合は、0点になるので注意すること。

①	言語の単位
②	コロケーション
③	「させていただく」表現
④	相づち (backchannel)
⑤	外来語由来の形容詞(形容動詞含む)
⑥	指示語(こそあ)
⑦	日本語のローマ字表記の問題
⑧	リンガ・フランカ (lingua franca)
⑨	継承語教育
⑩	母語転移

## 第2部門（日本語教育学位取得プログラム）

### 論文C問題（日本文化論）

以下の2題（問1、問2）のうちから1題を選んで答えなさい。  
解答の最初に選択した番号（問1または問2）を明記すること。  
2題とも解答した場合は、0点とする。

問1 標準語が形成される歴史的過程について、日本語と他の言語を対照しながら、その共通点と相違点を論じなさい。

問2 日本文化における「無作為性」について、具体的な事例を挙げて考察しなさい。